



2019年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年10月10日

上場会社名 川崎地質株式会社

上場取引所 東

コード番号 4673 URL <http://www.kge.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂上 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務企画部長 (氏名) 土子 雄一

TEL 03-5445-2071

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第3四半期の業績(2018年12月1日～2019年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第3四半期	5,200	2.4	62		15		11	
2018年11月期第3四半期	5,079	4.0	101		21		48	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第3四半期	13.52	
2018年11月期第3四半期	55.92	

当社は2018年6月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年11月期第3四半期	6,796	3,097	45.6	3,595.41
2018年11月期	7,560	3,144	41.6	3,659.06

(参考)自己資本 2019年11月期第3四半期 3,097百万円 2018年11月期 3,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期		5.00		25.00	30.00
2019年11月期		25.00			
2019年11月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年6月1日付で普通株式5株について1株の割合で株式併合を行っております。2018年11月期第2四半期末は、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2019年11月期の業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	0.7	162	0.3	225	10.6	160	23.3	186.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期3Q	1,057,980 株	2018年11月期	1,057,980 株
期末自己株式数	2019年11月期3Q	196,486 株	2018年11月期	198,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期3Q	860,442 株	2018年11月期3Q	858,399 株

1. 当社は、2018年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。期中平均株式数(四半期累計)の2018年11月期3Qにつきましては、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、自己株式数には当該制度の保有する当社株式数が含まれております。また、株主資本において自己株式として計上されている当該制度に残存する当社の株式は、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数より控除する自己株式に含めており、また、「1株当たり当期純利益」金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、後頁「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析次期の見通し」をご覧ください。